

サンコーポ勝田台自治会 活動概要

1. どのような 3R 活動か

下記の 3 R を軸に活動している。

(1) 「リデュース」

- ・無用，無駄になる物は買わない，断る，もらわない。計画的に必要な量・物だけ買い，食べきる，使い切る。マイバッグの持参，梱包なしで買い物。
- ・ごみ袋に入れる前によく水切りをする。
- ・「使い捨て品」よりも，「繰り返し使用可能品」を買う。

(2) 「リユース」

- ・耐久使用品は点検，手入れ，修理で長持ちさせる。
- ・運動時の水分補給はペットボトルなどの容器に水道の水を入れて持参，出来るだけペットボトルに入っている微量風味付き水，スポーツ飲料は買わない。これらには，数十カロリー含有していることもあり，水道水を持参することを推奨している。空ペットボトルの増加防止にも役立つ。市の健康づくり課の講師も運動を始めるときに毎回，数十カロリーの含有に注意するように言われる。
- ・不要となった耐久使用品を中古品として出来れば引き取ってもらう。
- ・耐久使用品が必要な場合は，中古品の購入を検討し，気に入ったのが見つかったら，積極的に活用する。

(3) 「リサイクル」

- ・ごみ袋に入れる前に，資源になる物は手間をかけても資源物として出す。
- ・基準を厳守しようとする，手間がかかるとなかなか資源物としての回収率が上がらない。次の工程の人がどのようなことが困るかを分かるように示して，選別方法を工夫し関係先と相談し進める。

2. 取組のポイント，特長

- ・市のごみ減量目標からごみの分別，出し方，各家庭のごみ減量の方法などについて，「サンコーポだより」を配付，資料掲示，運営委員会での報告，日常の対話を通じて，マンション居住者に関心を持ってもらい協力してもらうように努めている。

3. 他の取組に比較して優れているところ，独自なところ，工夫したところ

- ・ごみ減量の目標達成のために手間をかけるのではなく，自分の生活の健康，経費，居住者間交流にも役立ってくると考え方を展開し，関心を持っての協力を呼び掛けている。

4. 今後の予定

- ・居住者間の交流がどの程度であれば適切なのかを考えながら行動していく。
- ・一人住まいの高齢者の見守りや手助けも 3 R 活動に取り組んでいきたい。